



高崎商科大学

TAKASAKI UNIVERSITY of COMMERCE

リカレント教育特別講座

概要

新型コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻等の影響により、世界的に変化が激しく、不確実な上に、複雑で曖昧な状態になっています。当講座では、そんなVUCA時代における日本の経済・経営についてTUC高崎商科大学の教員が独自の切り口で考察する社会人向けの講座です。

受講料

3,000円

1講座1,000円

※受講料は講座当日
現金でお支払いください。

場所

高崎商科大学
4号館433教室

参加方法

特別講座ご参加希望の方は

QRコード申込フォーム

よりお申込みください。

講座開講日の5日前まで

にお申込みをお願いいたします。



※各講座の最少催行人数は5名となります。

▶ Report1 VUCA時代、現状とこれから

日々刻々と状況が変化し、まさにVUCA時代といえる経済・経営環境。このような中、政府は「新しい資本主義」を打ち出しつつ、SDGsについても推し進めようとしている。そこで、現状を整理し、進むべき方向性について考察する。

日時 7月19日（火）
19時～20時30分



【講師】高崎商科大学 教授 前田拓生

大阪市出身 和歌山大学卒業後、総合証券 会社エコノミスト(海外市場調査統括)等を経て、
現職 高崎商科大学商学部会計学科/大学院教授
■2030SDGsゲーム公認ファシリテーター ■専門領域：ファイナンス論、資産運用(ESG投資)
意思決定論、地域政策デザイン(SDGs等)

▶ Report2 歴史の転換点を読む

「資本主義のバージョンアップ」とは何だろうか。グローバルに交錯する「現代社会主義」の「変容」をも考慮に入れて、日本の将来像を考えるようにしたい。

日時 7月22日（金）
19時～20時30分



【講師】高崎商科大学 学長 瀧上勇次郎

佐賀県鹿島市出身 京都大学博士課程修了(経済学博士) 八代学院大学(現・神戸国際大学)を
経て本学短期大学開学時(1988年)着任、今日に至る
■担当科目は「経済学入門」「日本経済論」など。近著に『イコノミクスの世界』(幻冬舎)
ワークマン小濱英之社長は、ゼミの卒業生

▶ Report3 持続可能な社会への変化と企業経営

企業を取り巻く環境変化を捉え、そうした変化が企業経営にどのような影響を及ぼすのか。大企業の視点、中小企業の視点から、持続可能な社会へ向けた変化を考察する。

日時 7月27日（水）
19時～20時30分



【講師】高崎商科大学 経営学科 学科長 田中敬幸

高崎市出身 麗澤大学大学院 博士課程修了(経営学博士)2014年より現職
■担当科目：ビジネス倫理、経営管理論、人的資源管理論
■専門領域：企業倫理、サステナビリティ経営、企業の社会的責任(CSR)
■英国CMI認定サステナビリティ(CSR)プラクティショナー

これからの経済・経営講座
「VUCA時代」における経済・経営について

TUC TAKASAKI UNIVERSITY of COMMERCE